



ウエストロー・ジャパン / SDLジャパン共催ウェビナー 『ITツールを活用した特許・法律文書の作成・翻訳の効率化とは?』

講師：ウエストロー・ジャパン株式会社

シニアカスタマーコンサルティングマネージャー 上田 茂斉

SDLジャパン株式会社 シニア セールス エグゼクティブ 山田 勝志

グローバルに展開する企業では、自社が保有する知的財産を保護するため特許の海外出願や、海外拠点の開設・運営に際した法的文書の整備、海外取引先との契約書作成などが必要です。

知財部門や法務部門、クライアント企業から業務を委託された特許事務所や法律事務所では、現地の特許に関する法令・判例の調査や法的情報の調査をこなった上でこれらのドキュメントの作成の他、翻訳業務も必要です。

これらの業務は、専門性が非常に高く、対応可能な人員も限られることが少なくないため、業務の効率化が急務となっています。本ウェビナーでは、ITツールを活用した特許・法的情報の調査から、翻訳業務の効率化をご紹介します。

日 時：2021年10月12日(火) 13:00～14:30 (所要時間：約90分)

開催方法：オンラインにて、ライブウェブキャストセミナー (WEBオンラインセミナー) を開催いたします。
会社、ご自宅などWEB環境があればどこからでもアクセスいただけます。
お申込み後、セミナー開始前にセミナー視聴用URLをお知らせいたします。

参加費：無料

お申し込みはこちら：https://www.trados.com/jp/events/webinars/2021/october/patent_and_law_translation.html

お問い合わせ先：seminar@westlawjapan.com

プログラム

13:00～13:45 【英文法律文書作成はゼロから始めずに作業の効率化を。調査業務は開始時点から正確な情報を】
(ウエストロー・ジャパン)

あらゆる法分野の英文法律文書の作成を支援する「Practical Law」は、各論点や作業全体を俯瞰する解説資料から法律文書のひな形、チェックリスト等を備え、文書作成の合理化を支援します。また、法律文書がベースにすべき法令・判例等の一次情報については各国Westlaw製品ファミリーが調査業務を支援。また、米国については特許訴訟の現況調査のためのDocketも入手可能です。

13:45～14:30 【特許・法律文書の翻訳業務を効率化するTrados Studioのご紹介】(SDLジャパン)

本セッションでは、特許申請文書の中でも特に関連出願文書にフォーカスし、Trados Studioを利用した効率的な翻訳プロセスのご紹介と実際の特許文書の使用例をご紹介します。また、法律文書の翻訳では、契約書の更新時に使える変更内容のチェック機能や、翻訳結果のレビュープロセスの効率化についてご紹介します。

*プログラム構成・内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。

講師紹介 ウエストロー・ジャパン株式会社

シニアカスタマーコンサルティングマネージャー 上田 茂斉 (うへだ しげなり)

ウエストロー・ジャパン株式会社設立以前の親会社 (旧トムソン・コーポレーション) 在籍時より、製品トレーニングを主に担当。以降、現在にいたるまで、法律事務所・企業・官公庁・大学などの別なく、日本法・英米法製品を中心に、各製品のトレーニングや法情報調査業務の運用相談などに対応。

SDLジャパン株式会社

シニア セールス エグゼクティブ 山田 勝志 (やまだ かつし)

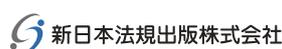
10年以上にわたりTrados Studioの販売に携わり、特許事務所や法律事務所・翻訳会社のアカウント担当経験からそれぞれの課題に適したソリューション提案を中心に営業活動をおこなっています。途中トムソン・ロイターで法務調査ソリューションの販売を担当した他、ドキュメント制作、Webサイト構築、プログラミングの経験を活かし、業務プロセス改善やテクニカルな課題など翻訳業務上の様々なご相談に対するお客様への支援を得意としています。

ウエストロー・ジャパン株式会社

商品詳細：www.westlawjapan.com お問い合わせ：seminar@westlawjapan.com 0120-100-482 (月～金 9:00～18:00)



ウエストロー・ジャパン株式会社は、新日本法規出版株式会社とトムソン・ロイターの合併会社です。



SN049_202109_FD